

令和5年度 第1回 西宮市いじめ防止等対策委員会 議事録概略	
日 時	令和5年9月28日（木）10：30～12：00
場 所	西宮市役所東館 7階 研修室1
出席者	【委員】丹羽登（学識経験者）、葉野彩子（弁護士）、福井良江（社会福祉）、森村安史（精神科医）、岩本佳菜子（保護者）、西海達夫（教育）、嘉数彰（教育）事務局（教育委員会 学校教育部 杉田部長、学校保健安全課 濱本課長、藤岡係長、岡寄指導主事）
欠席者	なし
開催形態	一部非公開
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会挨拶 2 委員長、副委員長選出 3 自己紹介 4 報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度～令和5年度8月末までの問題行動等の状況 (2) 令和4年度～令和5年度8月末までの長欠・不登校等の状況 (3) 令和4年度～令和5年度8月末までのいじめの状況 (4) 令和4年度～令和5年度8月末までのいじめ相談ダイヤルの状況 5 協議 <ul style="list-style-type: none"> ・西宮市におけるいじめの防止等の取組等について ・いじめ防止等に関すること ・その他 6 西宮市いじめ問題調査部会及び調査分会について 7 連絡依頼事項 8 閉会挨拶
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 （事務局） 西宮市教育委員会 学校教育部 杉田部長 あいさつ 2 委員長、副委員長選出 【委員長】 丹羽登 【副委員長】 葉野彩子 3 自己紹介 委員構成表に基づき委員自己紹介（資料1） 4 報告 （事務局） <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度～令和5年度8月末までの問題行動等の状況（資料2） (2) 令和4年度～令和5年度8月末までの長欠・不登校等の状況（資料2） (3) 令和4年度～令和5年度8月末までのいじめの状況（資料2、3） (4) 令和4年度～令和5年度8月末までのいじめ相談ダイヤルの状況（資料4）

	<p>5 協議</p> <p>(事務局) 西宮市いじめ問題調査部会及び調査分会について説明</p> <p>(委員) 「『倫理的に良くないことやっている子には何をしても良い』といった子どもながらの誤った正義感のもとに攻撃をするような事案を危惧している。そのような感覚からいじめとして捉えていくことが、いじめ防止の観点から重要である。」</p> <p>(委員) 「いじめ認知件数について、重大な事故を防止するために、ヒヤリハットを多く認知していると考えている。」</p> <p>(委員) 「いじめの解消率」の「3か月以上の経過」の取り組みについて、解消に向けて環境整備や指導の継続として捉えている。」</p> <p>(事務局) 「被害児童生徒が登校できるよう、いじめの解消と並行して子ども達の安全安心を守って、別室対応など学校が丁寧な対応を行っている。」</p> <p>(委員) 「いじめ問題とSNSの関係について、ICT関係の部局と連携していく必要があると考える。」</p> <p>(事務局) 「関係課より不適切な投稿など見つけた場合は当該校へ連絡し、その学校で指導が行われる。」</p> <p>(委員) 「けんかといじめとの関係についての線引きをどう考えているか。」</p> <p>(事務局) 「『AとBのけんか』と同時に、原因がいじめとして捉えられる事案の場合、『AからBへのいじめ』『BからAへのいじめ』として、けんか1件、いじめ2件として捉えている。」</p> <p>(委員) 「特性のある子ども達がいじめ被害や不登校になりやすい。このことについては、あらためて考える必要がある。」</p> <p>6 連絡依頼事項</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の開催予定について <p>7 閉会</p>
資料	<p>(資料1) 「西宮市いじめ防止等対策委員会委員構成」</p> <p>(資料2) 「いじめの認知件数比較 (1,000人あたり)」</p> <p>「いじめの解消率 (西宮市)」</p> <p>「暴力行為件数の推移 (対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力、器物破損)」</p> <p>「不登校児童生徒数の推移」</p> <p>(資料3) 「令和4年度・令和5年度 いじめ認知件数」</p> <p>(資料4) 「令和4年度・令和5年度 いじめ相談専用ダイヤル」</p> <p>(参考資料) 「いじめ認知報告書」</p> <p>(参考資料) 「西宮市いじめ防止等対策委員会の概要」</p> <p>(参考資料) 「西宮市いじめ防止等対策委員会実施要綱」</p> <p>(参考資料) 「西宮市いじめ防止基本方針」</p>